

(参考様式4)

事業所名 グループホーム菜の花 清田館

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 2 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	自然災害BCPにおいて、他施設との協力関係が構築されておらず、事業継続に向けて課題を残す。	神愛園清田との連携を強化し、相互協力関係のもと事業が継続出来るようにする。	<ul style="list-style-type: none">・協議過程において、協議内容のスケジュールを確定する。・連携の目的、入所者・利用者の相互受入要領、人的支援、物的支援、費用負担 など協議で決定する。・事前準備、情報の整理、共同訓練の内容の決議、実施。・協力施設連携書の締結	令和8年 4月1日 ～ 令和9年 3月31日
2	12	人員状況もあり、一人一人のスキルアップの時間を作る事が出来ていない。研修の機会を設け、働きながらトレーニングしていく環境作りを構築する必要がある。	職員一人一人の学ぶ機会を設け、内外部の研修を受ける機会を増やす事が出来る。	<ul style="list-style-type: none">・個別研修計画の作成。(面談を通して一人一人に合ったプランを作成)・研修の実施。・研修内容をカンファレンスや回覧で報告、情報共有を図る。	令和8年 4月1日 ～ 令和9年 3月31日
3	12 28 30	食事をいつまでも楽しめて生活できるように、口腔衛生や口腔機能の維持向上を目指して経口摂取を継続できるように努める。	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアを行う事ができる。	<ul style="list-style-type: none">・口腔に関する知識向上の為、研修を実施。・入居者一人一人の口腔状態の確認、必要に応じて介護計画に取り入れる。・嚥下機能向上の機能訓練など、新たな取り組みを取り入れる。	令和8年 4月1日 ～ 令和9年 3月31日

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。